

【水道水のトラブル解決法】

【水に色がついている】

○赤色

（原因）水道管内の鉄さびが原因と考えられます。

（対策）赤水がお客さま宅だけで見られ、水を流して数分で透明になる場合は、宅内の給水管が原因と考えられますので、給水管の交換をお勧めします。なお、交換工事は阿南市指定給水装置工事事業者にご依頼ください。

また、工事等の影響で、広範囲で赤水が発生している場合は、水道課へご連絡ください。

○白色

（原因）蛇口からコップに水を入れたとき、白い濁りが下の方から徐々に透明になる場合は、空気が水に混入したことが原因です。給湯設備の場合は、水が急激に加熱されると、水に溶け込んでいる空気が気泡となって放出され、これらの気泡が小さいため、水やお湯が白く濁って見えます。

（対策）空気による白濁は、安全性について問題ありませんので、特に対策は必要ありません。

【水に臭いがついている】

○カルキ臭（塩素臭）

（原因）水道水は、水道法により塩素消毒が義務付けられており、残留する塩素によってカルキ臭を感じます。

（対策）各家庭で水道水をおいしく飲むための最も手軽な方法は、水を冷やすことです。冷やすことによってカルキ臭などの臭いもあまり気にならなくなります。また、汲み置きや煮沸することにより、カルキ臭などの臭いも除去できますが、残留塩素もなくなってしまうので、早めにお使いください。

○金属臭

（原因）宅内配管のさびによる影響が考えられます。朝一番やしばらく水道を使用しなかった時に、宅内配管のさびから鉄が溶けだして金属臭が発生します。

（対策）臭いに違和感を覚えるときは、しばらく流してから使用してください。根本的な解決には、宅内配管の交換をお勧めします。なお、交換工事は阿南市指定給水装置工事事業者にご依頼ください。

【水に異物が混じっている】

○黒い異物

（原因）給水栓や止水栓に使用されているゴム製パッキンや、ポンプなどに使用されているゴム製ダイヤフラムが劣化して出てきたものが主な原因です。

(対策) 開栓時の水を捨て、しばらく流してから使用してください。劣化したパッキンやダイヤフラム等は、できるだけ早めの交換をお勧めします。

○緑色の浮遊物

(原因) F R P 製の高置水槽などは、光を通しやすく、清掃等の保守管理が不十分な場合、内壁に藻類が繁殖し、蛇口から流出する場合があります。

(対策) 高置水槽や給水配管の清掃を行ってください。

◇水道水をご使用の際に、上記以外の異常を感じたときは、水道課へお問い合わせください◇